

地方独立行政法人山口県産業技術センター理事長 様

郵便番号
申請者 住 所
企 業 名
代表者氏名

印

3Dものづくり技術活用推進アドバイザー派遣申請書

3Dものづくり技術活用推進アドバイザー派遣事業実施要綱第9条の規定により、アドバイザーの派遣を下記のとおり申請します。

記入例

1. アドバイザーの派遣を要する事業の概要

(1) 派遣を希望する期間

交付決定の日 ～ 令和 年 月 日
(令和5年2月28日までに事業を完了してください。)

(2) 事業の概要

当社では□□商品を主力商品として商品企画、設計、製造をしている。□□商品における製造ラインでは製造する型番ごとに必要となる治具を社内で設計（2D-CAD）し、外注にて治具製作を行っている。

現在の工程では治具の設計から納品まで〇〇日程度必要であり、治具の修正についても、外注する場合は多くの時間と費用が必要となっている。

そこで、本事業では治具の設計業務に3D-CADを導入し、また一部の治具製作に3Dプリンターを活用することで、3D-CADによる設計ミスの抑制と3Dプリンターによる治具製作時間の短縮による「治具の製造工程の効率化」について検証し、今後の3Dものづくり技術の本格導入のための知見としたい。

<想定している対象物の情報等>

使用目的：製造治具

大きさ：100mm×100mm×100mm 程度

材 質：条件を満たせば金属、樹脂のどちらでも可

記載欄が足りない場合は別紙の資料を添付してください。A4（1～2枚程度）。

(3) アドバイザーに支援を希望する内容

- ・ 3D-CADの操作方法
- ・ 3Dプリンターの活用を前提とした治具の設計方法
- ・ 3Dプリンターでの治具製作方法および製作した治具の性能評価
- ・ その他、機器の活用提案

2. 本事業で活用したい機器についてチェックを入れてください。

- 3Dプリンター 3Dスキャナー 3D-CAD
 その他 ()

3. 自社で所有する3Dものづくり機器があればチェックを入れてください。

- 3Dプリンター 3Dスキャナー 3D-CAD
 その他 ()

4. 担当者を配置するなど、アドバイザーの派遣を受入れるための体制を整備していますか。

- 担当者がいる。 担当者がいない。

5. 本事業を実施することで今後期待できる企業成長に向けた効果について記載してください。

本事業で得た知見により、適切な3Dものづくり機器および技術の導入ができれば、製造工程で必要になる治具を、短期間で設計・製作および修正が可能になる。これにより治具が原因となるリードタイムのロス削減し、製造工程の効率化が期待できる。

記入例

6. 企業情報

企 業 名			
代表者職氏名			
資本金・出資金	円	従 業 員 数	名

(連絡担当者)

所 属		電 話	
部 署		F A X	
職 ・ 氏 名		e-mail	